




# 施策評価シート

記載年月	令和6年9月
対象年度	令和 5年度

## 1 施策の目的等

施策名	046	スポーツ活動の普及・促進			
総合計画	基本目標	Ⅲ	多様性を認め合い 人と文化が磨かれるまち（文化・学習）	主担当部課名	文化スポーツ部 スポーツタウン推進課
	基本施策	04	スポーツ活動の支援		
めざす姿	「スポーツタウン府中」の発展のため、年齢や障害の有無などにかかわらず、全ての市民が自身に合ったスポーツ活動に親しみ、心身ともに健康で活気に満ちた生活を営んでいます。				
SDGsとの関連	  				

## 2 事業費・人件費等の推移

(単位:円、人)

	R 3年度	R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度	R 8年度
<b>(事業費)</b>						
当初予算額	103,776,000	106,471,000	108,495,000	128,825,000		
国庫支出金	0	0	0	0		
都支出金	1,664,000	1,490,000	5,393,000	5,524,000		
市債	0	0	0	0		
その他	294,000	1,115,000	81,000	12,981,000		
一般財源	101,818,000	103,866,000	103,021,000	110,320,000		
予算現額	69,209,000	109,473,000	108,875,000	0		
決算額	34,460,710	100,526,454	103,578,948	0		
国庫支出金	0	0	0	0		
都支出金	954,156	4,472,000	5,144,000	0		
市債	0	0	0	0		
その他	0	1,084,218	6,478,400	0		
一般財源	33,506,554	94,970,236	91,956,548	0		
執行率	49.8	91.8	95.1	0.0		
<b>(人件費)</b>						
職員数	6.80	8.61	10.61	0.00		
職員人件費	53,276,688	69,558,683	84,657,095	0		
月額制会計年度任用職員数	0.00	0.00	0.00	0.00		
月額制会計年度任用職員人件費	0	0	0	0		
<b>(間接経費)</b>						
間接経費	1,971,231	2,058,097	2,145,502	0		
総コスト	89,708,629	172,143,234	190,381,545	0		

## 3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)	実績の推移				R 7年度 目標値
		R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度	
① 週1回以上スポーツをする市民の割合	59.8	59.4	50.1	-	-	62
	%	達成率 95.8	80.8	0.0	0.0	
		実績				
		達成率				
		実績				
		達成率				
		実績				
		達成率				

## 指標の分析

外部要因の分析		外部要因を加味した実績の評価	
社会経済動向	令和5年度に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが変更となり、制限なく、スポーツ活動やスポーツイベントが実施できるようになった。	評価	外部要因の影響で遅れが生じた
国・都の政策	東京都では、東京2020大会の開催によるスポーツ気運を捉え、身近な場におけるスポーツ環境の拡大やパラスポーツの普及等を図り、誰もがスポーツを楽しめる「スポーツフィールド・東京」の実現を目指している。	令和5年度は感染症の制限がなくなり、各事業を概ね計画どおりに実施し、スポーツ活動の普及・促進とともに、多様な主体を対象としたスポーツ活動の機会の充実を図ることができたが、スポーツ実施率は低下が見られ、コロナ禍におけるスポーツ離れの影響が一因と考えられる。	
市民ニーズ	スポーツを通して、心身ともに充実した生活を送ることへの期待や年齢・性別・障害の有無にかかわらず、市民の誰もがスポーツを身近に感じることができるスポーツ環境の整備・充実が求められている。		

## 4 主要な取組(事務事業)の進行管理

事務事業名称	市民スポーツ大会等運営事業		主担当部課名	文化スポーツ部 スポーツタウン推進課			事業種別	主要な事務事業									
次年度における事業の位置づけ							B	1									
指標名	基準値 (単位)	事業推移	R 4年度				計画値	実績の評価(計画・実績の差異の有無と差異の要因分析)									
			R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度		要因の種類(※)									
① スポーツ大会参加者数	17,500	計画値	17,524	17,549	17,573	17,598	17,598	1	2	3	4	5	6	7	8		
	人	実績	15,325	16,843	-	-	-	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
要因の具体的内容										概ね計画どおりに各種事業を実施することができたことから、昨年度の実績値を上回ったが、計画値を下回っている。コロナ禍前と比べ、団体の廃止に伴い市民体育大会の競技数が減少していることやジュニアスポーツの特定の競技の参加者数が減少していることが一因と考えられる。							
② レクリエーション事業等参加者数(人)	3,000	計画値	3,052	3,104	3,156	3,208	3,208	要因の種類(※)									
	人	実績	2,374	3,658	-	-	-	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
要因の具体的内容										市民スポーツ・レクリエーションフェスティバルなど、計画どおりに各種事業を実施することができたため、実績値が計画値を上回った。							
事務事業名称			主担当部課名				事業種別										
次年度における事業の位置づけ																	
指標名	基準値 (単位)	事業推移	R 4年度				計画値	実績の評価(計画・実績の差異の有無と差異の要因分析)									
			R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度		要因の種類(※)									
		計画値						1	2	3	4	5	6	7	8		
		実績						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
要因の具体的内容																	
		計画値						要因の種類(※)									
		実績						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
要因の具体的内容																	
事務事業名称			主担当部課名				事業種別										
次年度における事業の位置づけ																	
指標名	基準値 (単位)	事業推移	R 4年度				計画値	実績の評価(計画・実績の差異の有無と差異の要因分析)									
			R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度		要因の種類(※)									
		計画値						1	2	3	4	5	6	7	8		
		実績						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
要因の具体的内容																	
		計画値						要因の種類(※)									
		実績						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
要因の具体的内容																	

(※)要因の種類

- 1 概ね計画通り実施した
- 2 市民等のニーズが増加し計画を上回った
- 3 社会経済状況により必要性が高まり計画を上回った
- 4 市民等のニーズが減少し計画を下回った

- 5 社会経済状況により必要性が低下し計画を下回った
- 6 行政サービス供給を阻害する要因があり予定通り実施できなかった
- 7 行政サービス供給体制に課題があり予定通り実施できなかった
- 8 その他

## 5 施策の評価

	R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度
評価	概ね計画通りの成果を上げた	概ね計画通りの成果を上げた		
今年度の主な取組と成果	市民体育大会やジュニアスポーツ大会等の開催のほか、各種スポーツ教室の実施を通して、スポーツ活動の普及・促進とともに、多様な主体を対象としたスポーツ活動機会の充実を図ることができた。	障害者（パラ）スポーツの普及のほか、新たに女子野球タウン推進に取り組むことで、多様な主体を対象としたスポーツ活動の機会の充実を図ることができた。 また、市民体育大会等の式典の簡素化に取り組むなど、事業の見直しを行ったことで関係団体や協力者の負担軽減にもつながり、事業の持続可能性を高めることができた。		
今後の展開	年齢や障害の有無などに関わらず、市民の誰もがそれぞれの体力や能力・年齢・目的に応じ、いつでも、どこでも、いつまでも、安全にスポーツを楽しむことができる。生涯スポーツの体制や取組の更なる充実を図っていく。	年齢や障害の有無などに関わらず、スポーツを楽しむことができるよう、スポーツ活動の普及・促進に継続して取り組むとともに、市制施行70周年を記念した府中多摩川マラソンの開催支援など、市民のスポーツに対する関心を喚起し、スポーツ実施率の向上に寄与する取組を進めていく。また、パリ2024大会や東京2025デフリンピック等の国際大会の開催される機会を捉え、新たなレガシーの創出に取り組んでいく。		
4年間の総合評価				
評価				
実績				
今後の展開				




## 6 関連計画における位置づけ

協働により推進したい取組		
スポーツ活動に興味を持ってもらえるような取組に関すること。		
4年間(計画期間中)で協働により推進したい具体的な取組(解決したい課題・着手したい事業等)	今年度の方針	
市民が主体的に参画する地域スポーツ活動の普及・促進を目指し、各団体と協力しながら、スポーツ団体の支援・連携を行うとともに、地域のスポーツ指導者等の育成を行うほか、多様な主体を対象としたスポーツ活動機会の充実を目指し、障害者スポーツを含めた各種スポーツ大会・教室等を開催し、スポーツ参加のきっかけづくり、交流の場の提供を行う。 また、出産や育児等のライフステージの変化によりスポーツを継続できなかった市民が、再びスポーツを始めるきっかけとなるようなイベントを開催する。 このほか、市民にボランティアとして、スポーツイベントに参加協力してもらう。	引き続き、各団体と協力しながら、スポーツ団体の支援・連携を行うとともに、地域のスポーツ指導者等の育成を行うほか、多様な主体を対象としたスポーツ活動機会の充実を目指し、障害者スポーツを含めた各種スポーツ大会・教室等を開催し、スポーツ参加のきっかけづくり、交流の場の提供を行う。	
今年度の取組実績	評価	次年度の方針
各種事業を府中市体育協会やスポーツ推進委員会と協働して実施したほか、「地域活性化に関する協働協定」を締結した明星高校と協働してポッチャ教室やみんなのスポーツdayなどの事業を行った。また、府中駅伝競走大会では「スポーツ振興等に関する協定」を締結した日本郵政株式会社や各トップチームとも協働して事業を行った。	協働で実施したことにより、課題の解決に結びつく成果を市民に還元できた	各関係団体と協力しながら、スポーツ団体の支援・連携を行うとともに、地域のスポーツ指導者等の育成のほか、障害者スポーツを含めた各種スポーツ大会・教室等を開催し、スポーツ参加のきっかけづくり、交流の場の提供を行う。とりわけ、令和7年度に開催が予定されている東京2025デフリンピックの開催に向けては、当事者を始め、関係団体と連携して、第25回夏季デフリンピック競技大会東京2025に係る府中市実施方針に基づく取組を展開していく。

# 施策評価シート

記載年月	令和6年9月
対象年度	令和5年度

## 1 施策の目的等

施策名	047	スポーツ環境の整備			
総合計画	基本目標	Ⅲ	多様性を認め合い 人と文化が磨かれるまち（文化・学習）	主担当部課名	文化スポーツ部 スポーツタウン推進課
	基本施策	04	スポーツ活動の支援		
めざす姿	各スポーツ施設が安全で快適にスポーツを行えるよう整備・運営されるとともに、市民が積極的にスポーツ活動に取り組める拠点となるなど、「スポーツタウン府中」として誰もがスポーツに親しむことができるまちになっています。				
SDGsとの関連	  				

## 2 事業費・人件費等の推移

(単位:円、人)

	R 3年度	R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度	R 8年度
<b>(事業費)</b>						
当初予算額	1,022,553,000	1,268,910,000	1,176,581,000	1,294,168,000		
国庫支出金	0	0	0	0		
都支出金	100,000,000	290,000,000	290,000,000	330,959,000		
市債	0	0	0	0		
その他	367,695,000	432,764,000	293,113,000	276,834,000		
一般財源	554,858,000	546,146,000	593,468,000	686,375,000		
予算現額	938,724,000	1,219,207,000	1,176,574,000	0		
決算額	866,358,622	1,119,458,441	1,106,889,559	0		
国庫支出金	0	0	9,332,000	0		
都支出金	210,944,000	277,058,000	277,481,000	0		
市債	0	0	0	0		
その他	93,243,113	339,436,905	155,711,992	0		
一般財源	562,171,509	502,963,536	664,364,567	0		
執行率	92.3	91.8	94.1	0.0		
<b>(人件費)</b>						
職員数	15.80	15.80	15.80	0.00		
職員人件費	123,789,951	127,645,435	126,068,058	0		
月額制会計年度任用職員数	2.00	2.00	2.00	0.00		
月額制会計年度任用職員人件費	6,497,384	6,475,550	6,449,444	0		
<b>(間接経費)</b>						
間接経費	5,159,998	4,254,863	3,599,442	0		
総コスト	1,001,805,955	1,257,834,289	1,243,006,503	0		

## 3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)	実績の推移				R 7年度 目標値
		R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度	
① 市内体育館（日吉体育館を除く）における空調設備整備施設の割合	16.7	実績	50	83.3	-	100
	%	達成率	50.0	83.3	0.0	
		実績				
		達成率				
		実績				
		達成率				
		実績				
		達成率				

### 指標の分析

外部要因の分析		外部要因を加味した実績の評価	
社会経済動向	スポーツ活動をはじめ、近年、熱中症が多く発生していることに加えて、風水害その他災害時には避難所として施設が活用されるなど、熱中症対策や災害対策の観点から整備が求められている。	評価	目標達成に向け順調に進ちよくした
		令和5年度は、押立体育館及び四谷体育館に空調設備を整備し、計画どおり進捗している。	
国・都の政策	東京都では、誰もが身近な場所で気軽にスポーツを楽しめる環境を整備し、スポーツを通じた共生社会の実現を目指すため、暑さ対策を含め、安全で快適なスポーツ環境を図ることとしている。		
市民ニーズ	多様な地域住民が集い、身近にスポーツに親しむことができる環境が求められている。		

## 4 主要な取組(事務事業)の進行管理

事務事業名称	体育施設整備事業		主担当部課名	文化スポーツ部 スポーツタウン推進課			事業種別	主要な事務事業													
次年度における事業の位置づけ							B	1													
指標名	基準値 (単位)	事業推移	R 4年度				計画値	実績の評価(計画・実績の差異の有無と差異の要因分析)													
			R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度		要因の種類(※)													
① 市内体育館(日吉体育館を除く)における空調設備整備施設の割合	16.7	計画値	50	83.3	100	100	100	1	2	3	4	5	6	7	8						
	%	実績	50	83.3	-	-	-	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容		計画的に空調設備の整備を図り、整備事業を推進した。																			
		計画値						要因の種類(※)													
		実績						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容																					
事務事業名称	総合体育館移転関連事業		主担当部課名	文化スポーツ部 スポーツタウン推進課			事業種別	重点プロジェクト													
次年度における事業の位置づけ							B	1													
指標名	基準値 (単位)	事業推移	R 4年度				計画値	実績の評価(計画・実績の差異の有無と差異の要因分析)													
			R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度		要因の種類(※)													
① 総合体育館の移転に関する市民意見を収集するイベント等の実施回数	5	計画値	8	5	5	-	-	1	2	3	4	5	6	7	8						
	回	実績	8	0	-	-	-	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
要因の具体的内容		今後の市民意見を収集するイベント等の実施に向けて、これまで収集した意見等を分析する期間と位置付けたことから実績値は皆減となったものの、関係課と連携してスポーツ施設適正配置等の庁内検討等を重点的に実施することができた。																			
		計画値						要因の種類(※)													
		実績						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容																					
事務事業名称			主担当部課名				事業種別														
次年度における事業の位置づけ																					
指標名	基準値 (単位)	事業推移	R 4年度				計画値	実績の評価(計画・実績の差異の有無と差異の要因分析)													
			R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度		要因の種類(※)													
		計画値						1	2	3	4	5	6	7	8						
		実績						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容																					
		計画値						要因の種類(※)													
		実績						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容																					

(※)要因の種類

- 1 概ね計画通り実施した
- 2 市民等のニーズが増加し計画を上回った
- 3 社会経済状況により必要性が高まり計画を上回った
- 4 市民等のニーズが減少し計画を下回った
- 5 社会経済状況により必要性が低下し計画を下回った
- 6 行政サービス供給を阻害する要因があり予定通り実施できなかった
- 7 行政サービス供給体制に課題があり予定通り実施できなかった
- 8 その他

## 5 施策の評価

	R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度
評価	概ね計画通りの成果を上げた	概ね計画通りの成果を上げた		
今年度の主な取組と成果	安全で快適にスポーツが行えるよう、各体育施設を管理運営するとともに、白糸台及び本宿体育館空調設備設置工事のほか、次の改修工事を行った。 ○市民球場外壁等改修工事・陸上競技場通路等改修工事・西府庭球場改修工事・地域プール（4プール）解体工事・総合体育館体育室・武道場内桶等改修工事など	安全で快適にスポーツが行えるよう、各体育施設を管理運営するとともに、四谷及び押立体育館空調設備設置工事等の改修工事を行った。 また、総合体育館を含むスポーツ施設等に関する将来の在り方等を示す文化・スポーツ施設配置等適正化計画の策定に向けて、関係課と連携して、継続した調査・検討を実施した。		
今後の展開	各体育施設を安全安心な施設として快適に利用できるよう、維持管理はもとより、計画的な整備を図る。また、公共施設マネジメントの取組を始め、施設の老朽化対策など関係課と連携しながら検討を進めていく。	各体育施設を安全安心、快適に利用できるよう、引き続き公共施設マネジメントの取組を始め、施設の老朽化対策など関係課と連携しながら検討を進めていく。 また、新たな総合体育館の整備に向けて、基本構想の策定に取り組み、同体育館がスポーツタウン府中を象徴する施設となるよう、新たに求められる機能や役割などを整理し、今後の整備に向けた検討を進めていく。		
4年間の総合評価				
評価				
実績				
今後の展開				




## 6 関連計画における位置づけ

協働により推進したい取組		
各スポーツ施設の適切な修繕等の実施や、野球場等における整地その他の整備に関すること。		
4年間(計画期間中)で協働により推進したい具体的な取組(解決したい課題・着手したい事業等)	今年度の方針	
施設利用者との意見交換等を通じて、施設の課題等の共有のほか、今後の施設のあり方を共に考えていくとともに、整地その他の施設整備を協働・連携して行う。	利用者目線での施設老朽化に関する意見や要望を施設管理者に伝える。 施設管理者は収集した要望等を施設整備に反映させる。 各施設利用者は利用実態に合わせた整地などの施設整備を行う。	
今年度の取組実績	評価	次年度の方針
市民球場のトイレ等改修について、前年度に行った利用団体（男性、女性及び中学生）へのヒアリングを通じ収集した要望等を可能な限り反映した改修を実施することができた。また、クラウドファンディングを通じて、老若男女を問わず、誰もが使いやすい施設にするための取組を市内外に発信しながら実施することができた。	協働で実施したことにより、何らかの効果を市民に還元できた	地域体育館運営協議会など、施設利用者を始め、市民と連携・協働した体育施設の運営を引き続き行うとともに、新たな総合体育館の基本構想の策定に向けて、市民参加の検討協議会を設置し、多角的な視点から今後の整備に向けて具体的な検討を行う。

# 施策評価シート

記載年月	令和6年9月
対象年度	令和5年度

## 1 施策の目的等

施策名	048	トップチーム等との連携				
総合計画	基本目標	Ⅲ	多様性を認め合い 人と文化が磨かれるまち（文化・学習）		主担当部課名	文化スポーツ部 スポーツタウン推進課
	基本施策	04	スポーツ活動の支援			
めざす姿	市民がトップチーム、アスリートとの触れ合いや試合での活躍を楽しめる環境が整っており、それらの機会を通じ、スポーツの振興やスポーツの力をいかしたまちづくりが行われています。					
SDGsとの関連	  					

## 2 事業費・人件費等の推移

(単位:円、人)

	R 3年度	R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度	R 8年度
<b>(事業費)</b>						
当初予算額	208,763,000	24,192,000	29,037,000	27,006,000		
国庫支出金	0	0	0	0		
都支出金	101,474,000	6,200,000	0	0		
市債	0	0	0	0		
その他	67,614,000	0	3,900,000	0		
一般財源	39,675,000	17,992,000	25,137,000	27,006,000		
予算現額	78,763,000	23,147,000	28,657,000	0		
決算額	69,890,445	22,588,333	27,999,153	0		
国庫支出金	0	0	0	0		
都支出金	31,317,772	6,848,000	0	0		
市債	0	0	0	0		
その他	20,200,000	0	4,466,000	0		
一般財源	18,372,673	15,740,333	23,533,153	0		
執行率	88.7	97.6	97.7	0.0		
<b>(人件費)</b>						
職員数	12.09	2.59	2.59	0.00		
職員人件費	94,705,618	20,924,157	20,665,587	0		
月額制会計年度任用職員数	0.00	0.00	0.00	0.00		
月額制会計年度任用職員人件費	0	0	0	0		
<b>(間接経費)</b>						
間接経費	577,666	619,103	523,738	0		
総コスト	165,173,729	44,131,593	49,188,478	0		

## 3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)	実績の推移				R 7年度 目標値
		R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度	
① 市内を拠点に活動するトップチームの試合や練習を観戦した市民の割合	29 %	実績 28.2 達成率 83.9	実績 24.4 達成率 72.6	実績 - 達成率 0.0	実績 - 達成率 0.0	33.6
		実績				
		達成率				
		実績				
		達成率				
		実績				
		達成率				

指標の分析	
外部要因の分析	外部要因を加味した実績の評価
<b>社会経済動向</b> 新型コロナウイルス感染症に係る様々な制限は令和5年度に撤廃されたが、コロナ前の水準まで経済活動や需要が回復していない分野もあり、社会経済への影響は依然として残っている。	<b>評価</b> 外部要因の影響で遅れが生じた 新型コロナウイルス感染症に係る様々な制限は撤廃されたものの、コロナ前と比較して経済活動や需要の回復の遅れに加え、娯楽・レジャー等に関する意識や行動の変化など、社会的な情勢の影響が続いていると考えられる。
<b>国・都の政策</b> 東京都では、「スポーツフィールド・東京」の実現に向け、スポーツイベントの開催や国際スポーツ大会の誘致・開催支援等の取組を継続的に行っており、令和5年にはFC東京及び東京ヴェルディと連携協定を締結した。	
<b>市民ニーズ</b> スポーツ観戦機会の提供のため実施した市民招待試合の応募倍率は、年間を通じて約6倍から約12倍となっており、非常に高い市民ニーズがあるものと捉えている。	



## 4 主要な取組(事務事業)の進行管理

事務事業名称	トップチーム等連携事業		主担当部課名	文化スポーツ部 スポーツタウン推進課			事業種別	重点プロジェクト							
次年度における事業の位置づけ							B	1							
指標名	基準値 (単位)	事業推移	R 4年度				計画値	実績の評価(計画・実績の差異の有無と差異の要因分析)							
			R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度		要因の種類(※)							
① 市内トップチーム等と連携し実施した事業数	50	計画値	50	57	63	69	69	1	2	3	4	5	6	7	8
	件	実績	50	90	-	-	-	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
要因の具体的内容		トップチーム連絡会を中心とした連携体制も充実したほか、庁内各課における連携が大きく進んだため													
		計画値					要因の種類(※)								
		実績					1	2	3	4	5	6	7	8	
要因の具体的内容															
事務事業名称			主担当部課名				事業種別								
次年度における事業の位置づけ															
指標名	基準値 (単位)	事業推移	R 4年度				計画値	実績の評価(計画・実績の差異の有無と差異の要因分析)							
			R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度		要因の種類(※)							
		計画値													
		実績					1	2	3	4	5	6	7	8	
要因の具体的内容															
		計画値					要因の種類(※)								
		実績					1	2	3	4	5	6	7	8	
要因の具体的内容															
事務事業名称			主担当部課名				事業種別								
次年度における事業の位置づけ															
指標名	基準値 (単位)	事業推移	R 4年度				計画値	実績の評価(計画・実績の差異の有無と差異の要因分析)							
			R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度		要因の種類(※)							
		計画値													
		実績					1	2	3	4	5	6	7	8	
要因の具体的内容															
		計画値					要因の種類(※)								
		実績					1	2	3	4	5	6	7	8	
要因の具体的内容															

(※)要因の種類

- |                           |                                  |
|---------------------------|----------------------------------|
| 1 概ね計画通り実施した              | 5 社会経済状況により必要性が低下し計画を下回った        |
| 2 市民等のニーズが増加し計画を上回った      | 6 行政サービス供給を阻害する要因があり予定通り実施できなかった |
| 3 社会経済状況により必要性が高まり計画を上回った | 7 行政サービス供給体制に課題があり予定通り実施できなかった   |
| 4 市民等のニーズが減少し計画を下回った      | 8 その他                            |



## 5 施策の評価

	R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度
評価	概ね計画通りの成果を上げた	計画を上回る成果を上げた		
今年度の主な取組と成果	主要事業の一つである「ボールふれあいフェスタ」は、けやき並木通りでの実施に変更し、多くの来場者に対して、スポーツタウン府中の魅力を発信した。各トップチームと連携した市民招待試合等も実施し、イベント回数を増加させた。さらなる事業展開への準備段階として、トップチーム連絡会を立ち上げた。	ボールふれあいフェスタは雨天中止となったものの、ラグビーなどのパブリックビューイングや、中心市街地におけるシティドレッシング等のほか、関係課との連携事業も充実し、スポーツの気運醸成や地域の活性化を図ることができた。また、学校訪問事業など、子どもたちへのアプローチを核とした新たな連携プロジェクトの立上げに向け、トップチーム連絡会において協議を進め、令和6年度からの事業開始につなげることができた。		
今後の展開	トップチーム連携に係るコンセプトを明確にし、これまでの取組を整理し、さらなる発展を図るため、トップチーム連絡会を中心としたプロジェクト実行体制の確立を図る。個別施策においては、SNSを開設し、タイムリーな情報発信、イベントの集客やスポーツタウン府中の魅力発信につなげるほか、内容の充実を図る。	トップチーム連絡会を中心として、新たな連携プロジェクト「FUCHU-NEXT」を開始するとともに、従前から実施している事業を継続して実施するほか、NEXT Generation（学校訪問型事業）を重点項目に位置づけ、事業の進捗等をフォローアップしていく。また、NEXT Social Inclusion（社会的包摂）、NEXT Promotion（プロモーション）の分野についても事業の充実を図れるよう、各チームとの調整を進める。		
4年間の総合評価				
評価				
実績				
今後の展開				

## 6 関連計画における位置づけ

協働により推進したい取組		
スポーツを活用した地域の活性化に関すること。		
4年間(計画期間中)で協働により推進したい具体的な取組(解決したい課題・着したい事業等)	今年度の方針	
トップチームの競技の枠を超えて、他競技との情報交換や連携を創出するとともに、トップチーム、市、地域の相互の交流や活動が推進される連携体制の強化を図るほか、スポーツ人口や活動の裾野を広げるため、スポーツ活動の機会が少ないとされる子育て中の市民や障害のある子どもたちが、体を動かす楽しさを体験できるスポーツイベントを開催する。	トップチーム連絡会を中心として、これまでの各施策を整理し、明確なコンセプトのもとにさらなる発展を図る。個別施策においては、引き続き、トップチームと連携し、各イベントを実施するとともに、内容の充実を図る。	
今年度の取組実績	評価	次年度の方針
ボールふれあいフェスタは雨天中止となったものの、ラグビーなどのパブリックビューイングや、中心市街地におけるシティドレッシング等のほか、関係課との連携事業も充実し、スポーツの気運醸成や地域の活性化を図ることができた。また、学校訪問事業など、子どもたちへのアプローチを核とした新たな連携プロジェクトの立上げに向け、トップチーム連絡会において協議を進め、令和6年度からの事業開始につなげることができた。	協働で実施したことにより、課題の解決に結びつく成果を市民に還元できた	トップチーム連絡会を中心として、新たな連携プロジェクト「FUCHU-NEXT」を開始する。従前から実施している事業を継続して実施するほか、NEXT Generation（学校訪問型事業）を重点項目に位置づけ、事業の進捗等をフォローアップしていく。また、NEXT Social Inclusion、NEXT Promotionの分野についても事業の充実を図れるよう、各チームとの調整を進める。